

みなの花店

昭和5年11月開業 ☎62-0243
所在地：大字皆野1907-5

みなの花店を令和7年5月に事業承継し、親子で営む新井幸子氏と侑亮氏を黒澤町長が訪問しました。



前代表者が廃業を検討した際、23年間勤めたお店を残したいと思い承継しました。皆さんが気軽に立ち寄れるお店を目指し、以前からご好評いただいているフラワーアレンジメント教室のほか、SNSの活用など新しい取組にも挑戦していきたいです。



代表の新井 幸子氏と息子の侑亮氏

将来は店頭をカフェにするなど花屋の可能性を広げ、商店街の活性化にも取り組んでいきたいです。

※町内でがんばる企業を町長が訪問します。訪問を希望される場合は産業観光課(☎62-1462)へお問い合わせください。

譲り手と継ぎ手に聞く

教えて！ 事業承継

事業承継とは…

会社の経営権や資産を後継者へ引き継ぐことです。
全国的にも後継者不在を理由とする廃業が増えてきており、社会課題となっています。

好事例！

当事者へインタビュー

「みなの花店」で事業承継が行われました。

譲り手の久保田氏と継ぎ手の新井氏にインタビューしました。

Q 承継したきっかけは？

久保田氏 自身の体調不良がきっかけです。廃業も検討しましたが、「みなの花店」の名前が無くなることは避けたいと思いました。

新井氏 継がないかと話をもらったときは自信がありませんでしたが、息子もいっしょに働くことになり、がんばってみたいと思いました。



Q 承継してよかったことは？

久保田氏 今まで築いたお客様との関係をつないでもらえることです。また、若い世代の視点も加わることでお店に新しい風が入り、雰囲気も少しずつ変わってきたことも嬉しく思っています。

新井氏 自分が好きな「みなの花店」を町に残していけることです。新しいことにチャレンジする楽しみもあります。

Q 不安や心配事はあった？

久保田氏 任せることへの大きな不安はありませんでしたが、いざ引き継ぐとなると、契約や手順など分からないことがたくさんあり商工会に相談しました。丁寧に教えてもらえて、安心して継承することができました。

新井氏 経理や雇用など初めてのことも多く心配はありましたが、商工会の支援を受けることができたと思っています。

商工会では、会員事業者の支援をはじめ、事業承継の支援も行なっています。会社を残したいとお考えのかたはぜひお気軽にご相談ください。

問合せ 町商工会 ☎62-1311